

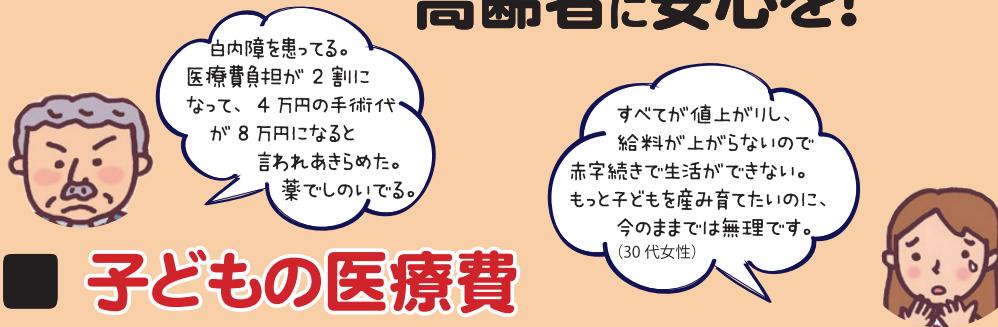
市民の苦しみに心よせ  
声あげる市民とのスクラムで

# 市政を動かす

# 日本共産党



## ■ 国保料・介護保険料減免で 高齢者に安心を!



## ■ 子どもの医療費 まず中学校卒業まで完全無料に! そして高校卒業までめざします!

20数年前から、みなさんとともに粘り強く求め続け、拡充してきました。しかし舞鶴市では、中学生の通院医療費への助成は月1,500円を超えた分だけ。

さらに頑張って、全国47%の市区町村が実施する「高校卒業まで」の助成・無料化へ踏みだします。

## ■ 学校給食費の無償化で 子育て支援!

コロナ危機と物価高のもと、みんなが願っています。全国223自治体に広がり、府内でも5町村で実施中!

原油・物価高騰への緊急対策  
中小業者への給付金が実現

国会・府会議員と連携  
全国から喜びの声 定置網への補助実現

森林破壊、悪臭・騒音ふりまく  
「パーム油発電所」を中止に追い込む

負担押しつけ・サービス切り捨ての強行、反対意見を敵視する現市政にたいし、市民が声をあげ市政を動かす流れが広がっています。  
「パーム油発電所」計画を断念に追い込み、「文庫山学園」移転問題では3000筆を超える反対署名が集まり、市に譲歩を迫りました。

日本共産党は、議会ごとに欠かさずニュースを発行し、市政の問題点を知らせて論戦・運動。市民の皆さんとがっちりスクラム組んで、次々と暮らし・子育ての願いを実現してきました。

ハッキリものを言い、  
しっかりと働きます

ワンマン独断・効率優先の現市政とキッパリ対決!

憲法9条いかした平和外交で舞鶴を平和の港に！

自衛隊員の命を全力で守ります

みんなさんの声と願い まっすぐ議会に届けます！ 日本共産党

養護施設保育士として22年。泣いて笑って過ごした、たくさんの子や多くの人から笑顔と希望を奪っている今の政治は許せません。

こんな時こそ、一番身近な舞鶴市の役割が問われています。しかし「株式会社 舞鶴市役所」を公言する市長のもとで、負担増やサービス切り捨てがおこなわれています。

自治体は「住民福祉の機関」です。この本来の役割を取り戻すため全力で頑張ります。

コロナ禍と物価高から、  
暮らしと営業を守ります！

- ▶水道料金の緊急減免など、緊急対策で暮らし応援！
- ▶燃料代・肥料代の高騰対策補助や給付金で農漁業を支援！
- ▶抗原検査キットの無料配布など感染対策を強化！

絶対あきらめません

市議候補

いたゞ 悅子  
えつこ

【プロフィール】67歳。華頂短期大学社会福祉科卒業。養護施設舞鶴学園（22年間勤務）を経て、市会議員5期。現在、党市議団長、党地区委員、原水協舞鶴副会長。趣味は多くの仲間と歌うこと。白浜台在住。

証紙

いたゞ選挙事務所 電話：66-5211

颁布責任者／生水武男 舞鶴市字余部上410番地  
印刷者／株式会社コザイ印刷所 舞鶴市字京田139番地



統一協会と癒着、物価高に無策、大軍拡の暴走  
舞鶴から「岸田政権ノー」の審判を！